

事務局



I 現況

1 公益財団法人日産厚生会のあゆみ

当会は、1948年に結核の予防・診療・研究を目的とする公益法人として設立された。淵源は1940年、日産コンツェルンの総帥鮎川義介氏により、傘下各社の従業員および家族の共同福利厚生施設の一環として開設された健康相談所と結核療養所である。

その後、時代の変遷に対応して生活習慣病、リハビリテーション等の予防・診療・研究ならびに介護保険法にもとづく居宅介護支援事業等も事業目的に加え、事業領

域を広げ、現在は東京都と千葉県において2病院・2診療所・1介護老人保健施設・2訪問看護ステーション・2居宅介護支援事業所の運営を行っている。

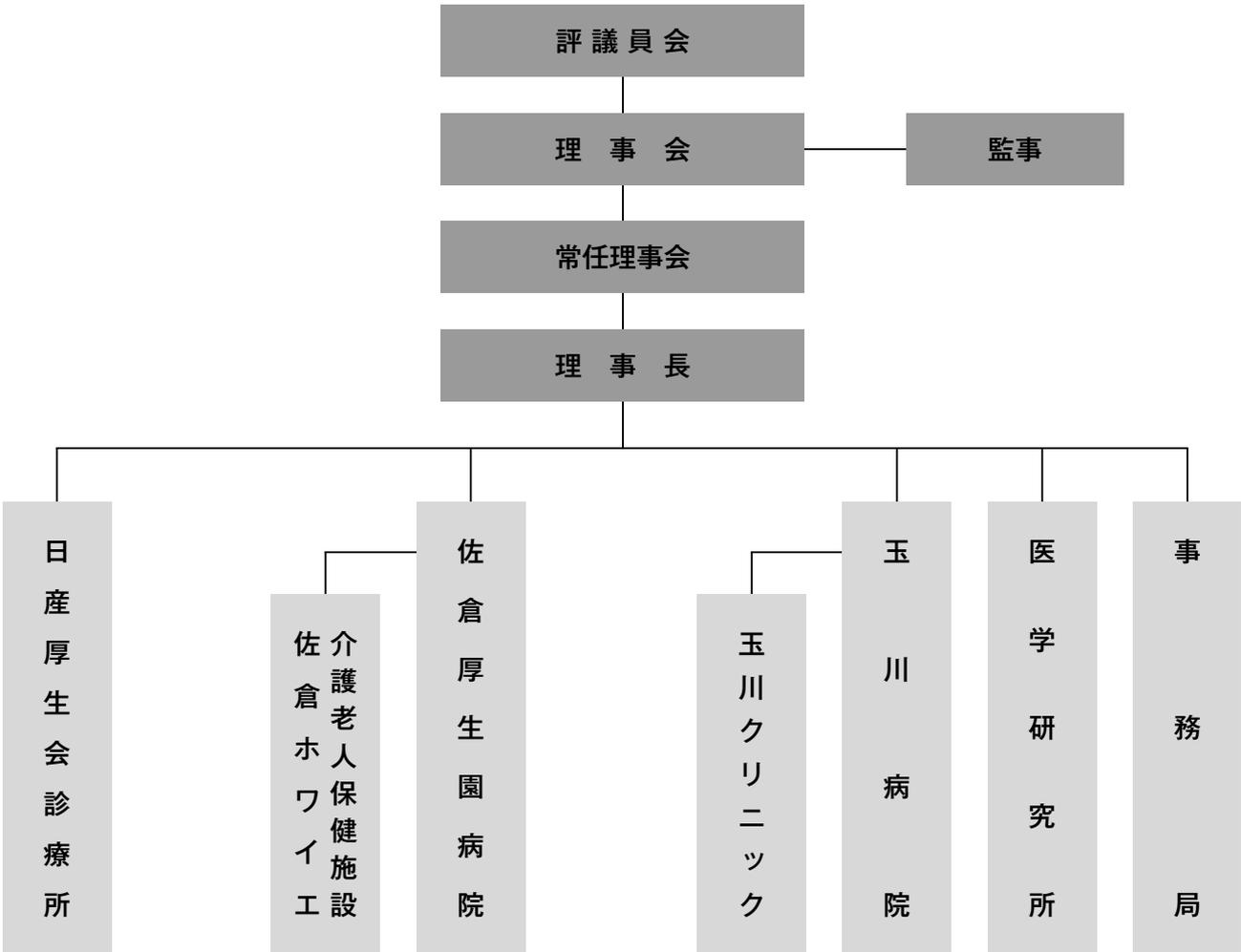
2008年の公益法人制度の抜本改革に際し、当会は「国民の健康保持と疾病の予防・治癒に寄与するための医学的研究事業」を公益目的事業に掲げ、2013年12月に内閣総理大臣から「公益財団法人日産厚生会」として公益認定を取得した。

沿革

1940年 9月	(株)日産が日産健康相談所(現日産厚生会診療所)を千代田区内幸町に開設
1942年 9月	結核療養所として佐倉日産厚生園(現佐倉厚生園病院)を千葉県佐倉町に開設
1948年 5月	財団法人日産厚生会を設立。日産健康相談所及び佐倉厚生園を継承
1953年 3月	玉川病院を世田谷区瀬田に開設
1969年11月	玉川クリニックを世田谷区玉川に開設
1990年12月	介護老人保健施設「佐倉ホワイエ」を佐倉厚生園の隣接地に開設
1997年 4月	玉川病院に訪問看護ステーションを開設
1998年 4月	佐倉厚生園に訪問看護ステーションを開設
2000年 4月	玉川病院および佐倉厚生園に居宅介護支援事業所(「介護相談センターたまがわ」および「厚生園ケアマネジメントセンター」)を開設
2007年 9月	玉川病院が結核病棟を廃止
2009年 3月	佐倉厚生園が結核病棟を廃止
2013年12月	内閣総理大臣より公益財団法人としての認定を受ける
2014年 1月	日産厚生会診療所を現在地に移転
2014年 4月	玉川病院内に医学研究所を開設 佐倉厚生園を佐倉厚生園病院に改名
2021年 3月	玉川病院の居宅介護支援事業所「介護相談センターたまがわ」を廃止

2

公益財団法人日産厚生会 組織図



3 評議員および理事・監事名簿

評議員(全員非常勤)

(五十音順)2021年3月31日現在

氏名	職業等
相澤 毅	社会福祉法人佐倉厚生会 常務理事
大池 弘一	日油株式会社 特別顧問
片岡 寛	一橋大学 名誉教授
栗原 裕基	東京大学大学院医学系研究科 教授
高橋 忠生	日産自動車株式会社 元副会長
野見山 昭彦	E N E O S ホールディングス株式会社 名誉顧問
村上 保夫	公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院 顧問
脇坂 治國	脇坂治國法律事務所 弁護士

理事および監事

2021年3月31日現在

役職	氏名	常勤・非常勤	分担業務(職業等)
理事長(兼)会長	中嶋 昭	常勤	玉川病院 名誉院長
副理事長	宮崎 純一	非常勤	日産化学株式会社 取締役副社長
同	遠山 正博	常勤	佐倉厚生園病院 院長
常任理事	小澤 志朗	常勤	玉川クリニック 所長
同	栗原 正利	常勤	医学研究所 所長(兼)玉川病院 気胸研究センター長
同	和田 義明	常勤	玉川病院 院長
同	川村 徹	常勤	日産厚生会診療所 所長
理事	鮎川 純太	非常勤	テクノマネジメント株式会社 会長
同	小池 邦彦	非常勤	日本水産株式会社 元相談役
同	松原 正明	常勤	玉川病院 副院長(兼)玉川病院 股関節センター長
監事	宮坂 敬尊	非常勤	公益財団法人エイズ予防財団 元理事
同	荒井 啓隆	非常勤	損害保険ジャパン株式会社 顧問

事務局

医学研究所

玉川病院

玉川クリニック

佐倉厚生園病院

佐倉ホワイエ

日産厚生会診療所

Ⅱ 事業活動

① 2020年度事業活動概況

当法人の事業は、臨床的調査研究により医療の質の向上を図り、病院・診療所等の運営を通して疾病治療、診療、健診、救急医療等の医療を提供し、住民の健康増進に寄与することで公衆衛生の向上等に資することを目的としている。2020年度は、各施設において新型コロナウイルス感染症への対応に万全を期すとともに、医学的研究事業の実践とその成果の普及に取り組んできた。その活動の概況は、次のとおりである。

1. 主要な活動状況

(1) 臨床研究等

玉川病院は研究センター(気胸、透析、股関節、ヘルニア、リハビリテーションの各センター)及び各診療科を主体として研究・調査を推進した。佐倉厚生園病院やその他の施設においても、それぞれの施設特性に応じた研究活動を実践した。

医学研究所は、各施設や各部門における研究活動の促進を図るとともに、研究者の医学倫理の普及再教育に努めた。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、各施設とも緊急措置対応を優先せざるを得ず、さらに講演等の対外活動機会の減少等により、講演・研究発表の実績数は従来に比して大幅な減少となった。

また、医学フォーラムについては、実施方式をオンライン形式に変更して2021年2月の開催に向け準備を進めていたが、玉川病院における新型コロナウイルス感染症入院患者の急増への対応から、開催直前に延期との判断に至った。改めて2021年6月にオンライン形式での開催を予定している。

(2) 健康普及啓発活動

玉川病院や佐倉厚生園病院にて、従来、継続開催してきた患者向けの院内各種啓発活動(腎臓病教室、呼吸リハビリテーション教室等)ならびに、病院祭や看護の日といった一般市民向け院内公開行事等は、玉川病院の糖尿病教室を除いて、全て中止し、さらに熱中症講習会や市民公開講座等の院外での啓発活動も全て開催中止せざるを得なかった。なお、診療所では、産業医としての講演活動等において、新型コロナウイルス感染症対策やワクチン等に関連したテーマを中心に、健康普及啓発活動を展開した。

(3) 社会福祉への貢献

玉川病院では、都・区・保健所等からの要請を受け医師、看護師、PT・OT・ST等の講師派遣を行っていたが、今年度は該当する講演会・講習会・研修会等の大半が未開催となり、一部のWeb会議への参画に留まった。

佐倉厚生園病院は、隣接の社会福祉施設の協力病院として高齢者医療を支援するとともに、自治体が行う介護保険事業について連携・協力した。

(4) 医療活動

新型コロナウイルス感染症の影響により、法人全体として入院・外来・健診等の医療活動は縮小する結果となった。また、施設の状況に応じ、一時的に外来休診や救急受入れおよび手術停止等の活動制限措置を実施した。

一方、玉川病院は新型コロナウイルス感染症重点医療機関かつ協力医療機関の指定を受け、陽性者・疑似症者のみならず、軽症・中等症患者を受入れ、都の感染症対策に積極的に協力した。

(5) 各種教育・人材育成の推進

① 臨床研修医、後期研修医および特定行為研修看護師の受入れ

玉川病院：基幹型臨床研修病院として3名(卒後1年目2名、2年目1名)、協力型臨床研修病院として東京医科歯科大学から5名(卒後1年目2名、2年目3名)の初期研修医指導を行った。また、新専門医制度における内科領域の基幹病院として内科専攻医を5名(卒後3年目3名、4年目2名)の指導を行った。さらに特定行為に係る看護師の指定研修機関として4名の特定看護師の育成を行った。

佐倉厚生園病院：臨床研修協力施設として東邦大学医療センター佐倉病院の研修医2名、聖隷佐倉市民病院の研修医1名に対して地域医療研修を行った。

② 医療系従事者養成機関の学生への実習指導

玉川病院(訪問看護ステーションを含む)および佐倉厚生園病院(佐倉ホワイエ、訪問看護ステーションを含む)において、多数の医療・介護関連の大学・専門学校等の学生に対し実習の場を提供し指導を行ってきたが、今年度は、東京都の臨床実習実施校が激減した。分野別の実習受入れ状況は次のとおり。

単位:人

	看護	薬剤	リハビリ介護	栄養士	医療事務
玉川地区	0	4	4	0	2
佐倉地区	42	3	10	2	2

③職場体験指導

佐倉厚生園病院において、職場体験協力施設として近隣高校からの要請に応え、生徒2名を受入れ体験指導を行った。

2. 主な設備投資及びその他の状況

(1)玉川病院

- ①新型コロナウイルス感染症対応として、HCU室の陰圧化を実施するとともに、CT装置、回診式X線撮影装置、病室内空気清浄機、顔認証サーモカメラ等の器機を追加導入した。
- ②東棟の受変電装置・空調設備等を更新し、患者の受診・入院環境の向上を図った。
- ③内視鏡設備を更新し、診断精度の向上と患者の負担軽減を図った。
- ④自動精算機(3台)を更新し、患者の利便性向上を図った。

(2)玉川クリニック

- ①X線撮影装置・DR(デジタル画像処理)装置等を更新し、医療設備の充実を図った。

- ②PCR検査ボックス、HEPAフィルター付き空気清浄機等の導入により、新型コロナウイルス感染症対策や発熱外来対応を実施して患者対応を図った。

(3)佐倉厚生園病院

- ①病院情報システムのサーバーを更新し、業務効率化、情報共有の活性化を図った。
- ②X線撮影装置、眼底カメラ等を更新し、診断精度の向上を図った。
- ③非常用発電機、非常放送設備を更新し、非常事態への対応力を増強した。

(4)佐倉ホワイエ

- ①自動火災報知機設備を更新し、防災対策を増強した。

(5)診療所

- ①企業や健康保険組合が従業員の健康管理を重視・優先した健康経営を推進している中、多様化するサービス要請に対応し健診・人間ドックの質の向上を図り、従来より増した産業医の役割を重視した地域活動を実践した。

3. 今後の課題

当会の事業全体での公益認定取得に向け、全ての施設において、更なる臨床医学研究の充実に努め、実績を積み上げていくことが重要となる。

2 2020年度決算

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け医業収益は10億円の大幅な減収となったが、新型コロナウイルス感染症関連の受取補助金収入が10億円あり、経常収益は前年に比し6百万円増の139億円となった。経常費用にも新型コロナウイルス感染症の影響があり、検査委託費は増加したが、患者数の減少等により材料費等の

費用が減り、経常費用は前年比53百万円減少の135億円となった。

固定資産売却損益などの経常外増減額を含めた、最終的な当期一般正味財産増減額は、前年に比し116百万円増の428百万円の黒字となった。

<正味財産増減計算書>

(単位:百万円)

	2020年度決算		
	公益目的事業会計	収益事業等会計他	合計
経常収益	10,527	3,458	13,985
経常費用	10,074	3,494	13,568
経常増減額	453	△ 36	417
経常外増減額	0	11	11
他会計振替前当期一般正味財産増減額	453	△ 25	428
他会計振替額	-	-	-
法人税、住民税及び事業税	-	0	0
当期一般正味財産増減額	453	△ 25	428
当期指定正味財産増減額	132	19	151
正味財産増減額	585	△ 6	579

<貸借対照表>

(単位：百万円)

2021年3月31日現在			
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	6,768	流動負債	1,495
現金・預金	4,507	固定負債	1,052
医業未収金	2,077	負債合計	2,547
その他	184	(財産の部)	
固定資産	5,486	一般正味財産	9,256
基本財産	300	(当期増加額)	(428)
特定資産	1,323	指定正味財産	451
有形固定資産	3,584	(当期増加額)	(151)
その他	279	正味財産合計	9,707
合 計	12,254	合 計	12,254

3 受取寄附金明細

2020年度は、次の方々から寄附金をいただきました。

氏名(敬称略)	寄附金額(円)	受領年月日	指定の有無	用途
一般社団法人玉川医師会	3,000,000	2020. 5.20	あり	新型コロナウイルス感染症対応
東京玉川ライオンズクラブ	500,000	2020. 7. 3	あり	新型コロナウイルス感染症対応
一般社団法人玉川医師会	200,000	2020. 7.20	あり	台風被害の復旧費用に充当
公益社団法人全日本病院協会	1,500,000	2020.12.24	あり	新型コロナウイルス感染症対応
クリニック油壺	450,000	2021. 3.26	あり	気胸研究センターにおける研究費用に充当予定
個人(19人)	2,645,000	2020. 5.27 ~2021. 1.14	あり	新型コロナウイルス感染症対応
募金箱(玉川病院内)	103,307	2020.12.25	あり	新型コロナウイルス感染症対応

Ⅲ 福利厚生

当会では、福利厚生施策の一環として、東急ハーヴェストクラブの会員権を取得し、職員およびその家族の健康増進や余暇生活の充実を図っている。

東急ハーヴェストクラブは、全国の34のリゾートホテル(準相互利用を含む)施設や23のゴルフ場を低価格にて利用可能とする会員制クラブである。うち、当会が会員権を取得しているホームグラウンドは、那須・勝浦・箱根甲子園・熱海伊豆山・伊東・旧軽井沢・旧軽井沢アネックスの計7施設である。

このホームグラウンド施設以外のことを相互利用施設といい、会員権を持たないこれらの施設でも部屋が空いていれば、宿泊利用が可能である。

Z【参考】相互利用施設(27施設)

裏磐梯グランデコ・那須Retreat・鬼怒川・箱根明神平・VIALA箱根翡翠・VIALA annex熱海伊豆山・天城高原・浜名湖・静波海岸・山中湖マウント富士・軽井沢・VIALA annex軽井沢・蓼科・蓼科アネックス・蓼科リゾート・斑尾・スキージャム勝山・南紀田辺・京都鷹峯・VIALA annex京都鷹峯・有馬六彩・VIALA annex有馬六彩・都リゾート志摩ベイサイドテラス・プレジデントリゾートホテル軽井沢・プリンスパケーションクラブ軽井沢浅間・プリンスパケーションクラブヴィラ軽井沢・プリンスパケーションクラブ三養荘

2020年度東急ハーヴェストクラブ利用状況

ホームグラウンド								
那須	勝浦	箱根甲子園	熱海伊豆山	伊東	旧軽井沢	旧軽井沢アネックス	小計	
7	4	12	5	9	3	1	41	
相互施設								
裏磐梯 グランデコ	那須Retreat	鬼怒川	山中湖 マウント富士	箱根明神平	VIALA 箱根翡翠	VIALAannex 熱海伊豆山	天城高原	小計
0	2	2	4	1	3	2	4	30
軽井沢	VIALAannex 軽井沢	蓼科	蓼科アネックス	蓼科リゾート	斑尾	静波海岸	浜名湖	
3	1	1	0	0	0	0	2	
スキージャム勝山	南紀田辺	京都鷹峯	VIALAannex 京都鷹峯	有馬六彩	VIALAannex 有馬六彩	プレジデントリゾート ホテル軽井沢	都リゾート・志摩 ベイサイドテラス	
0	0	1	0	0	1	0	1	
					プリンスパケーション クラブ軽井沢浅間	プリンスパケーション クラブヴィラ軽井沢	プリンスパケーション クラブ三養荘	
					0	0	2	
							合計	71

事務局

医学研究所

玉川病院

玉川クリニック

佐倉厚生園病院

佐倉ホワイエ

日産厚生会診療所